



外国出張報告書

平成27年10月14日

1. 出張国名 ガーナ
2. 出張月 平成27年 9月～10月
3. 出張目的 アフリカ稲作振興プロジェクト試験圃場調査、共同研究推進及びワークショップの開催
 : B
4. 成果の概要 プロジェクトサイトである Zaw 村を訪問し、現地の試験圃場ならびに農家実証圃場の状況を確認した。実証圃場は雨期の始まりが遅かったため、播種後約1ヶ月の状態であったが、稲作の最大の問題のひとつである雑草防除が完璧であり、プロジェクトの研究成果のひとつが農家レベルで実証される可能性を示唆した。アクラで開催したワークショップでは、低湿地稲作に関する研究成果を、ストーリー性を明確にして発表した。発表内容は、ガーナの大学、国立研究機関、ならびに普及機関の関係者に、強い関心を持って受け止められた。